

今月の一言

キーワード：正しい基本

2月22日に、59回目の創立記念日迎えることができました。社員の皆さんそして、多くの得意先・仕入先・地域の皆様に感謝申し上げます。

創立の昭和27年2月22日は、立山連峰が見える晴天の日だったそうです。社長の正義（私の祖父）は小脇に第一交易株式会社とかかれた看板（現在は会長室）を抱え、玄関に掲げ、命名は「第一に人と交わり易く、その人達と良いお付き合いが長続きする事」現在に至っています。来年の60周年は是非皆さんと一緒に祝いをしたいと思っています。

著書：ほんものの京都企業「なぜ何百年も愛され続けるのか」の文章に、正しい基本と原理・原則を順守し、その上に企業個性を開花させる。それがオリジナリティとなる。長寿企業の魅力は、存在価値を支える企業個性、オリジナリティにある。個性であって、我流や、ひとりよがりではない。個性の礎にあるのが、正しい基本と原理原則の体得である。基本とは、多くの人々の失敗や挫折から得た教訓のエキスである。「こうしてうまくいかなかった」「こうしたら失敗した」の失敗体験を「このようにしたら成功した」の成功体験に育てる。先人、先輩の経験知、経験科学が「正しい基本」を生み育てる。「正しい基本」という幹には五つの枝が伸びている。

① 基本姿勢 ② 基本知識 ③ 基本技術 ④ 基本動作 ⑤ 基本素養

基本は礎。これが無ければ応用も創造も生まれない。

原点に返り、基本を磨く

2011年2月25日

さいのう とおる

追伸：受験・卒業・入学シーズンになりました。準備万端で、春を迎えよう！